

看護支援用ナースコールソフト

ユーザーズガイド < 画面作成編 >

品番 VH-Y800

もくじ

はじめに	2
データ作成手順	
1. ツールを起動する	3
2. 設定データ読み込みモードを選択する	4
3. 病院データを設定する	6
4. 病棟データを設定する	7
5. ベッドデータを設定する	8
6. チームデータを設定する	10
7. データを保存する	11
8. ツールを終了する	裏表紙

はじめに

データ作成支援ツールでは、病院データ、病棟データ、ベッドデータなどの設定を簡単に行うことができます。

ツールを起動する前に、インストールを行ってください。

(別冊の<インストールマニュアル>参照)

設定したデータの保存は、データベースがない場合でもファイル(Excel形式)に保存し、データベースと接続後、そのファイルを読み込み、データベースに保存することができます。

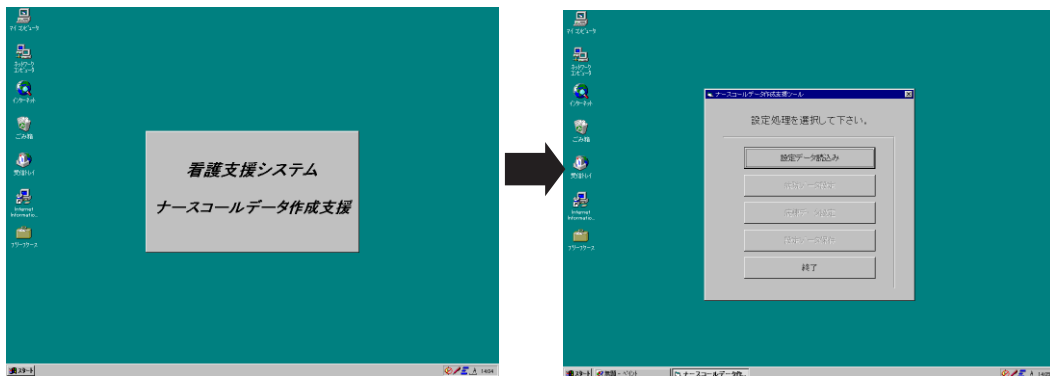
WindowsNTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。

データ作成手順

1. ツールを起動する
2. 設定データ読み込みモードを選択する
3. 病院データを設定する
4. 病棟データを設定する
5. ベッドデータを設定する
6. チームデータを設定する
7. データを保存する
8. ツールを終了する

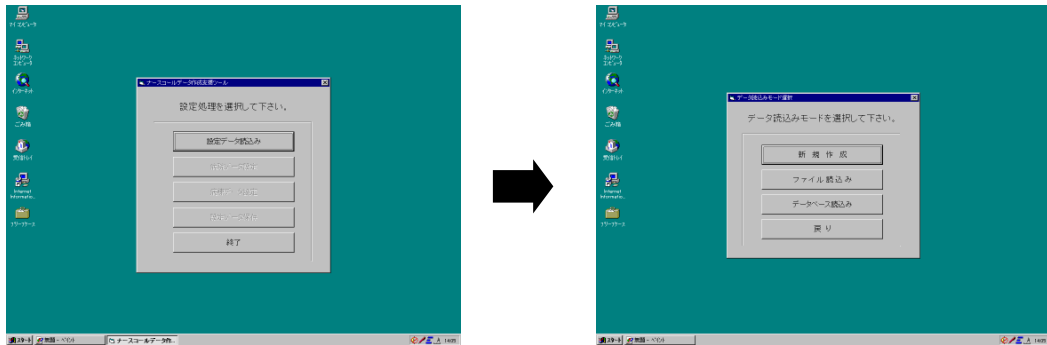
1. ツールを起動する

- ① 「スタート」メニューの「プログラム」から「PinseNN3_ToolDesign」を選択し、データ作成支援ツールを起動する。
起動ロゴを表示後、処理選択画面を表示します。



2. 設定データ読み込みモードを選択する

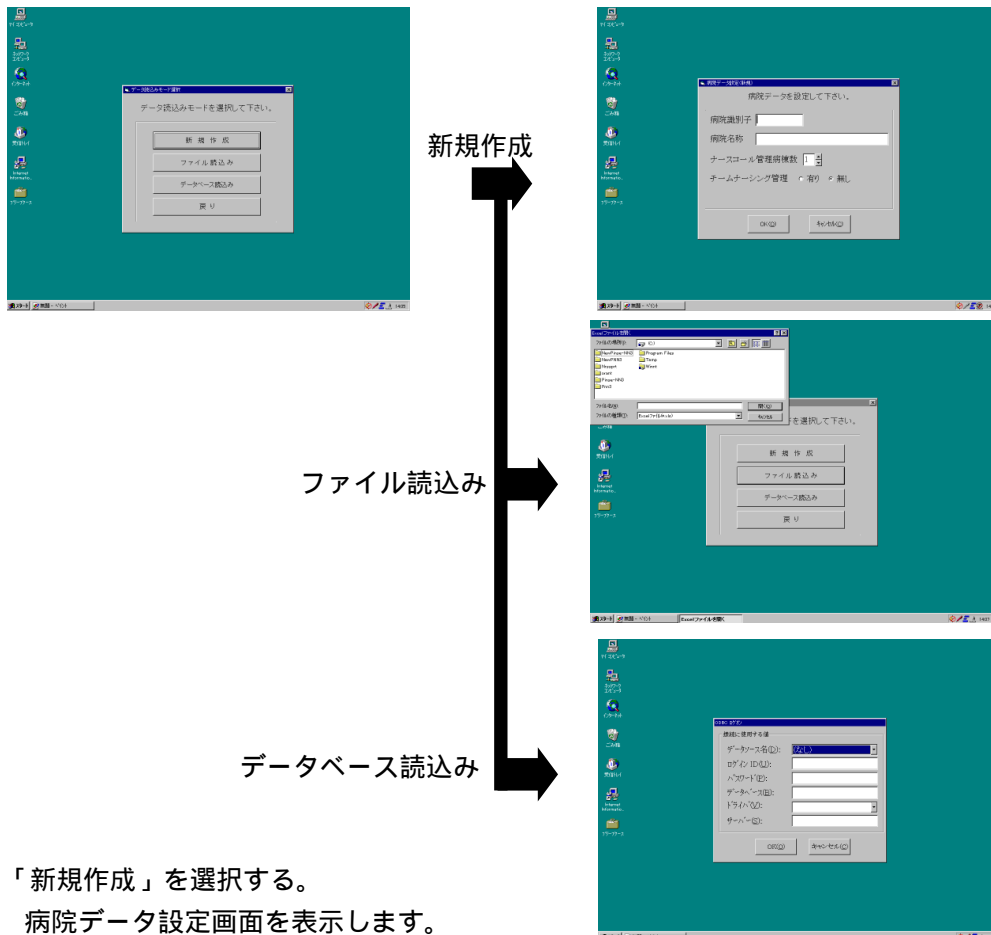
- ① 処理選択画面の「設定データ読み込み」を選択する。



- ② データ読み込みモードを選択する。

データを新規に作成する場合は、「新規作成」を選択します。

既存のデータを変更するには、「ファイル読み込み」または「データベース読み込み」を選択して、既存のデータを読み込みます。



新規作成

- ① 「新規作成」を選択する。
病院データ設定画面を表示します。
「3.病院データを設定する」の手順②へ

ファイルから読み込む

- ① 「ファイル読み込み」を選択する。
② ファイルを選択し、「開く」を選択する。
選択したファイルからデータが読み込まれます。読み込み完了後、処理選択画面に戻ります。

データベースから読み込む

① 「データベース読み込み」を選択する。

② 以下の項目を入力、または選択する。

データソース名.....看護支援システムで使用するデータソース名 1
ログインID.....データベースにログインするためのID 1
パスワード.....データベースにログインするためのパスワード 1
データベース.....入力不要
ドライバー.....入力不要
サーバー.....入力不要

1：看護支援システムの管理者にお問い合わせください。

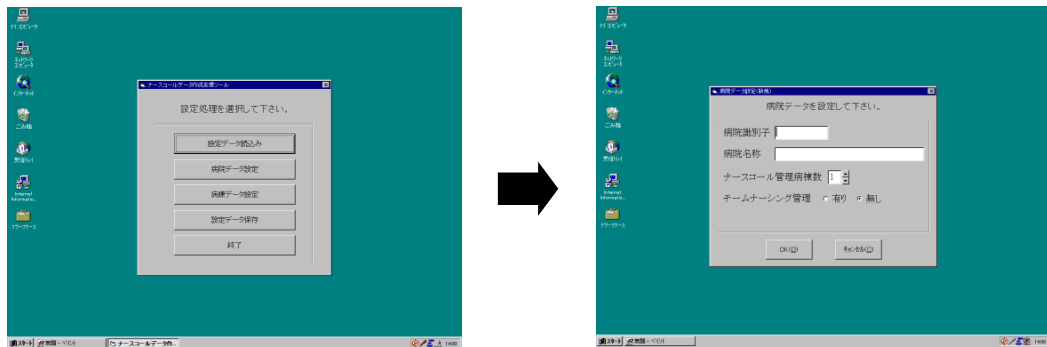
③ 「OK」を選択する。

指定したデータベースからデータが読み込まれます。
読み込み完了後、処理選択画面を表示します。

3. 病院データを設定する

病院ごとの固有データを設定します。

- ① 処理選択画面の「病院データ設定」を選択する。



- ② 以下の項目を入力、または選択する。

病院識別子.....	任意の英数字（半角10文字まで）
病院名称.....	病院名称（全角15文字まで）
ナースコール管理病棟数.....	システム全体で管理する病棟数 (ナースコール用として設置されるパソコン台数)
チームナーシング管理.....	コードレス電話機を使用したチームナーシングの有無

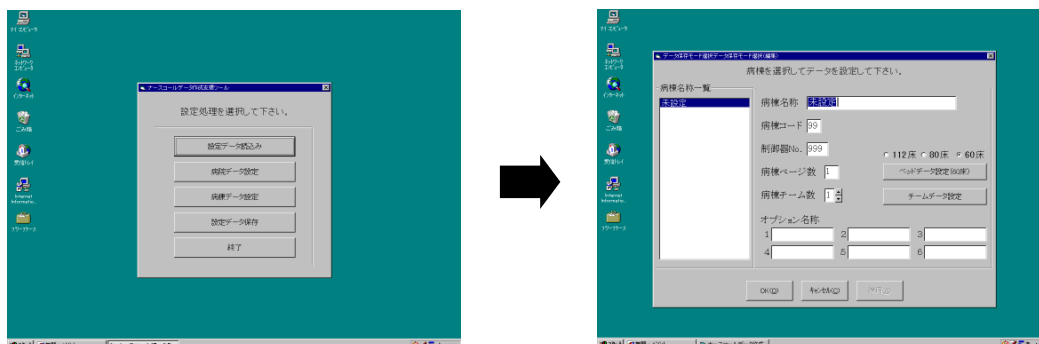
- ③ 「OK」を選択する。

「キャンセル」を選択すると、設定せずに画面を閉じます。

4. 病棟データを設定する

病棟ごとの固有データを設定します。

- ① 処理選択画面の「病棟データ設定」を選択する。



病棟が複数の場合は、設定する病棟を「病棟名称一覧」から選択します。

初期表示は、「未設定」ですが、病棟名称を設定すると自動的に名称が表示されます。

- ② 以下の項目を入力、または選択する。

病棟名称.....病棟名称（全角15文字まで）

病棟コード.....看護支援システムで使用されている病棟コード

（複数の病棟がある場合、同じ病棟コードを設定することはできません）

制御器（装置）No.....初期値（999）のままでも構いませんが、複数の制御装置に接続される場合は、制御装置ごとに違う値に設定してください。

制御器NO.が同じ場合にベッド番号の重複をチェックしています。

病棟チーム数.....病棟内で使用する呼出チーム数を設定します（1～8）

病院データ設定で、チームナース管理<無し>にした場合は設定できません。

オプション名称.....オプション着信時の詳細表示内容を入力（全角6文字まで）

ベッドデータ設定を行う場合は、「5.ベッドデータを設定する」へ。

チームデータ設定を行う場合は、「6.チームデータを設定する」へ。

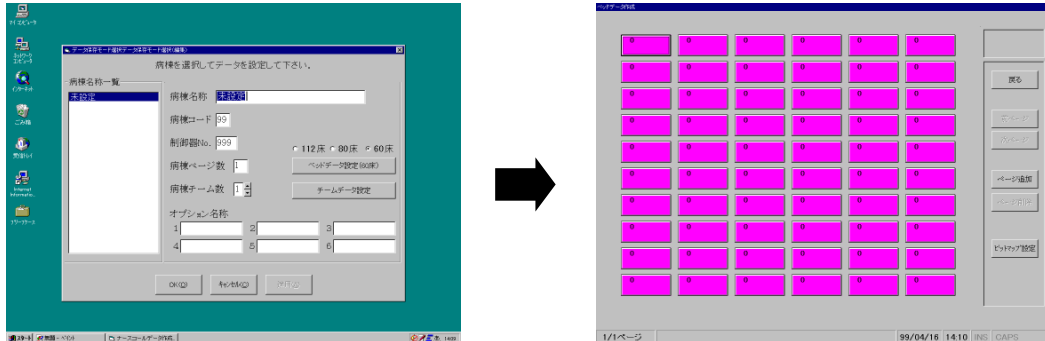
- ③ 「OK」を選択する。

「キャンセル」を選択すると、設定せずに処理選択画面に戻ります。

5. ベッドデータを設定する

ベッドボタンの表示有無、ベッド番号、局番などの設定を行います。
また、ベッド以外の共用施設の場合はその名称を設定します。

- ① 病棟データ設定画面で病床数(112床、80床、60床)を選択し、「ベッドデータ設定」を選択する。



選択した病床数のベッドレイアウトが表示されます。
紫色のベッドボタンは、表示されないボタンです。

- ② 設定するベッドボタンを選択する。
「ベッドデータ設定」画面が表示されます。



- ③ 以下の項目を入力、または選択する。
ボタン表示有無.....ボタンの表示有無を設定
ベッド番号.....ベッド番号（看護支援システムと合わせる）を設定（最大4けた）
局番.....ナースコールシステムと通信するための局番
エリア区分.....ボタンが所属するエリア番号設定（1～8）
ベッド区分.....ベッドかベッド以外かを設定
表示名称.....ベッド区分がベッド以外の場合に表示する名称を設定（最大5文字）
局番、エリア区分は、ナースコールシステムの制御装置の登録内容に合わせてください。
合っていない場合、表示が正しくされることがあります。
- ④ 「OK」を選択する。
「キャンセル」を選択すると、設定せずに画面が閉じます。
ボタン表示を <有り> にした場合、ボタンが灰色表示になります。
- ⑤ 手順②～④を繰り返して、順次ベッドデータを設定する。
- ⑥ 設定が終わったら、「戻る」を選択する。
病棟データ設定画面に戻ります。

ページの追加

ベッド数が1画面以上ある場合は、表示ページを追加することができます。

- ① 「ページ追加」を選択する。

次のページが追加表示されます。

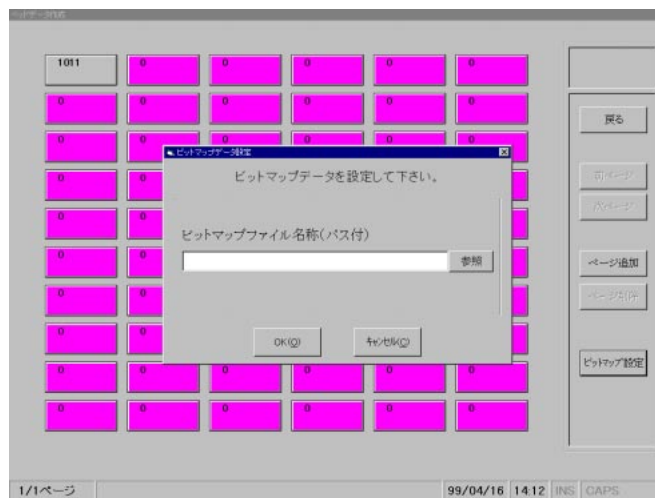
ページの切り替えは、「前ページ」「次ページ」を選択します。

ビットマップの設定

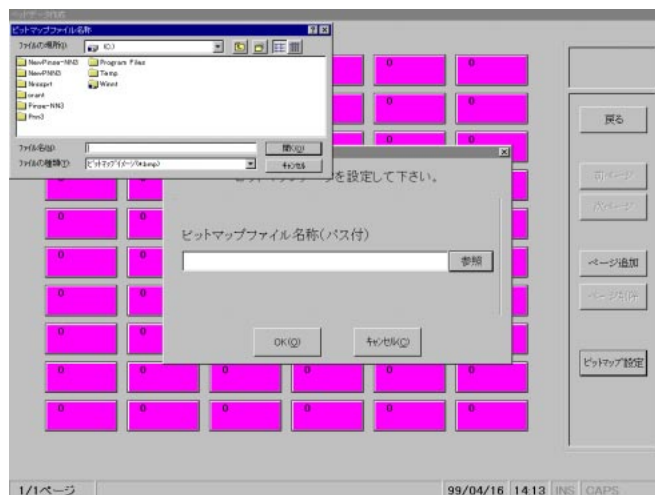
あらかじめ作成した病室ごとの境界などを描いたビットマップファイルを表示させることができます。

ビットマップはページごとにファイルを指定することができます。

- ① 「ビットマップ設定」を選択する。



- ② ビットマップファイル名称をパスつきで入力するか、「参照」を選択してファイルを指定する。



- ③ 「OK」を選択する。

「キャンセル」を選択すると、設定せずに画面を閉じます。

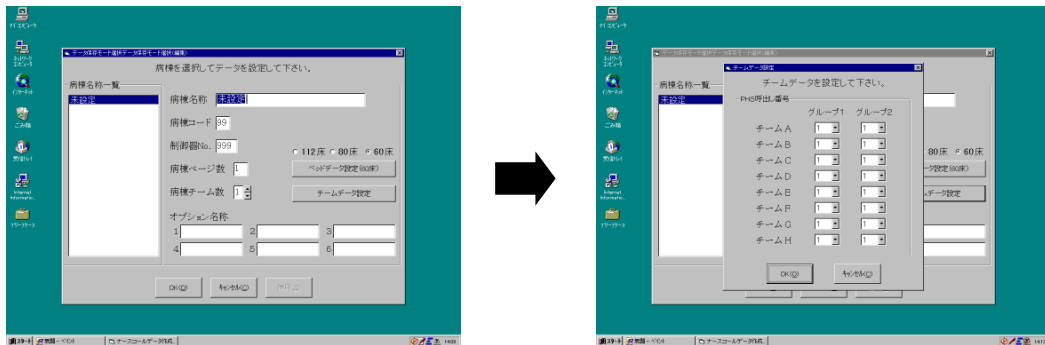
ベッドデータ設定画面ではビットマップは表示されません。

利用者選択画面で表示されます。

6. チームデータを設定する

PSグループ設定画面の選択肢として表示されるPSのグループ番号を設定します。
病院データ設定で、チームナーシング管理<無し>にした場合は設定できません。
PSグループとは、ナースコール発生時に呼び出すコードレス電話機のグループのことです。

- ① 病棟データ設定画面で「チームデータ設定」を選択する。



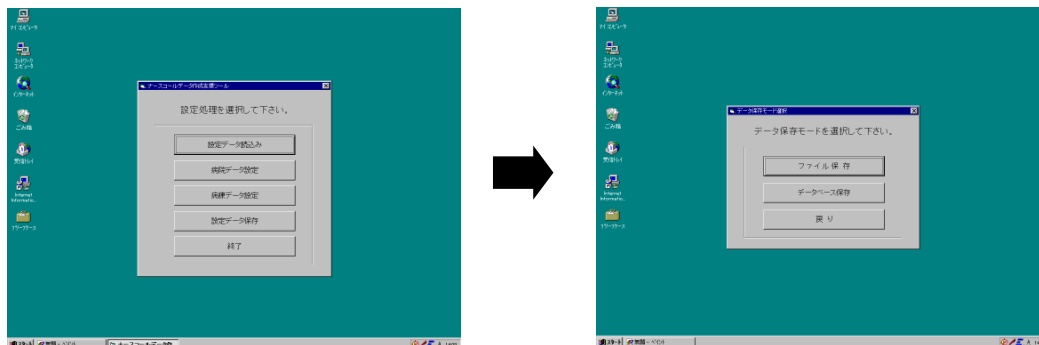
表示されるチーム数は、「4.病棟データを設定する」で設定した病棟チーム数分です。

- ② PSのグループ番号を選択する。
設定した内容が、PSグループ設定画面の選択肢として表示されます。
1～64までのグループ番号を選択します。
- ③ 「OK」を選択する。
「キャンセル」を選択すると、設定せずに病棟データ設定画面に戻ります。
PSグループ番号を同じ番号に設定すれば、呼び出しを集中させることができます。

7. データを保存する

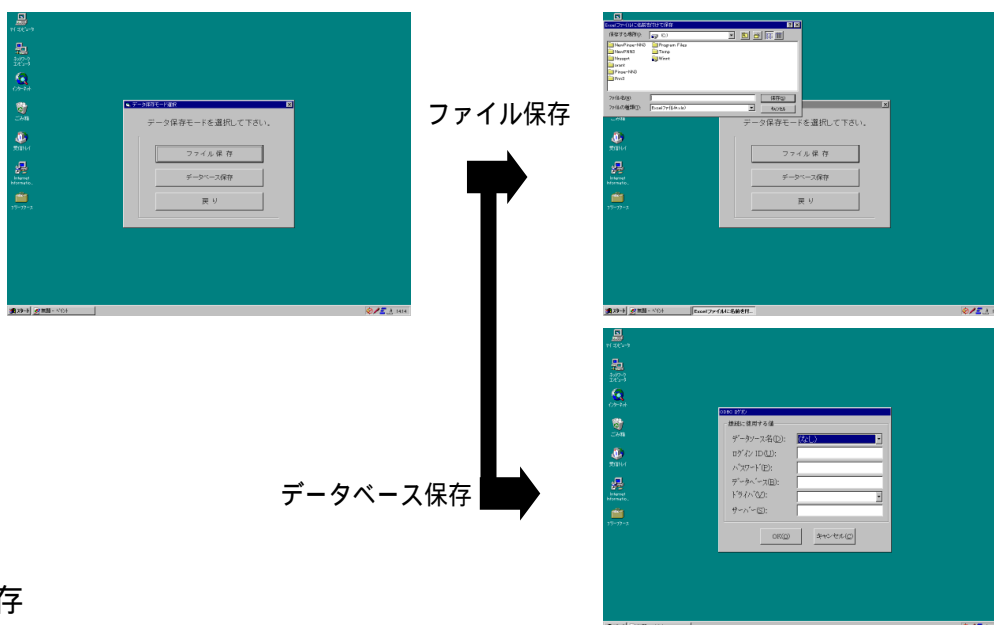
作成したデータをファイル（Excel形式）またはデータベースに保存することができます。

- ① 処理選択画面で「設定データ保存」を選択する。



- ② データ保存モードを選択する。

ファイル（Excel形式）で保存する場合は「ファイル保存」を選択し、データベースに保存する場合は「データベース保存」を選択します。



ファイル保存

- ① 「ファイル保存」を選択する。
- ② ファイル名を入力し、「保存」を選択する。
「キャンセル」を選択すると、保存せずに画面が閉じます。

データベース保存

- ① 「データベース保存」を選択する。
- ② 以下の項目を入力、または選択する。
データソース名 看護支援システムで使用するデータソース名 1
ログインID データベースにログインするためのID 1
パスワード データベースにログインするためのパスワード 1
データベース 入力不要
ドライバー 入力不要
サーバー 入力不要

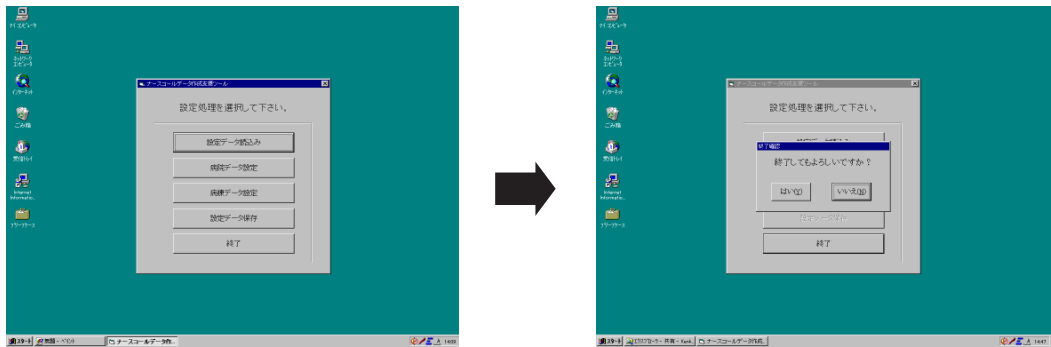
1：看護支援システムの管理者にお問い合わせください。

- ③ 「OK」を選択する。
データベースに保存を開始します。保存完了後、処理選択画面に戻ります。
「キャンセル」を選択すると、保存せずにデータ保存モード選択画面に戻ります。

8. ツールを終了する

データ作成支援ツールを終了します。

- ① 処理選択画面で「終了」を選択する。



- ② 「はい」を選択する。

「いいえ」を選択すると、終了せずに終了確認画面が閉じます。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お 買 い 上 げ 日	年 月 日	品 番	VH-Y800
販 売 店 名	☎() -		

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 AVシステム事業部

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地 電話(045)932-1231（代表）

© Matsushita Communication Industrial Co.,Ltd.（松下通信工業株式会社）1999

AA0699-0
C8QA5224AN